

【巻頭言】

機関誌『陸上防衛』刊行にあたり

陸上自衛隊のシンクタンクとしての役割を担う教育訓練研究本部が目黒の地に新編されて1年が経過した今、独自の機関誌『陸上防衛』を創刊するにあたり、組織を代表して一言ご挨拶申し上げます。

さて、我が国を取り巻く安全保障環境は、中国、ロシアの軍事力の強化及びその活動の活発化、北朝鮮の不透明な動向に加え、地域紛争、国際テロ、大規模災害等の様々な課題や不安定要因が、より顕在化しています。また、宇宙、サイバー、電磁波といった新たな領域における安全保障上の課題が多様化・深刻化してきています。

こうした厳しい安全保障環境の中、我が国の防衛力の骨幹たる陸上自衛隊は、今のみならず、将来にわたって国民の生命・財産、平和な暮らしを断固として守り抜くため、「今与えられている任務の完遂」及び「創隊以来の大改革の断行」を両輪として、いかなる困難な状況においても任務を完遂できる「精強な部隊」を育成するとともに、時代の変化に的確に対応し得る陸上自衛隊への改革を推進し、「強靱な陸上自衛隊の創造」に取り組んでいるところであり、その大改革の柱の一つとして、陸上総隊とともに、我が教育訓練研究本部が平成29年度末に新編されました。

陸上自衛隊の新たな組織の一つとして誕生した教育訓練研究本部には、陸上幕僚監部、陸上総隊及び補給統制本部とともに、防衛力整備、運用、教育訓練、研究開発、兵站等の機能を強化し、陸上自衛隊の更なる能力強化を推進することが求められます。中でも、我々教育訓練研究本部は教育、研究開発、教訓・訓練評価業務等を総合一体化し、その成果を防衛力整備、部隊運用、教育訓練等に迅速に反映する「陸上自衛隊の改革のエンジン」としての役割と、現在から将来にわたり陸上自衛隊の使命を果たし、国家・国民の負託に応え、如何なる任務が与えられようとも事態に即応し任務を完遂し得る「強靱な陸上自衛隊の創造」という使命を担っているものと自負しています。

そして、この重要な役割・使命を果たす為には、組織新編の母体となった陸自幹部学校及び研究本部の伝統を引き継ぎつつも、それらとは一線を画する全く新たな組織として教育訓練研究本部が創設されたことを強く意識するとともに、我々こそが陸上自衛隊の能力強化推進の中核になるとの誇りと矜持を堅持し、常に問題意識を持ちながらチャレンジ精神をもって

新たな業務要領を確立し、教育、研究開発及び教訓・訓練評価業務等を通じて得られた成果を積極的に部内外に発信することで、陸上自衛隊に対する理解と信頼の獲得に資するとともに、部隊等の精強化を促進していくことこそが肝要と認識しています。

今般新たに刊行する本誌は、そうした我々の決意とチャレンジ精神を表す象徴の一つとして、組織創設初年度に創刊することを目標に鋭意準備を推進し、この度の創刊号出版に至りました。本誌は新たなる陸自独自の部外向け機関誌として、将来の安全保障環境を見据えたあるべき陸上防衛のあり方等に関する理解を広めることを目的に刊行するものであり、我々の保持する各種戦略的情報発信ツールの中でも、特にホームページと併せて広く部内外を繋ぎ、山積する安全保障上の各種課題にタイムリーに解決策を確立していくための媒体の一つとして、今後重要な役割を担っていくくれるものと大きな期待を寄せているところです。

そこで、本創刊号においては、先ず教育訓練研究本部が如何なる狙いをもって創られ、どのような任務を遂行する組織であるのかについて、広く読者の皆様にご理解いただきたく、巻頭特集として、教育訓練研究本部創設の陣頭指揮を執られた元陸上幕僚長の岩田清文氏による、平成30年11月に実施された創立記念行事での講演録を掲載するとともに、組織紹介関連記事を誌面冒頭に集中掲載させていただくことと致しました。併せて、教官・研究員並びに米国連絡官による研究成果等の一端を紹介させていただき、陸上自衛隊のシンクタンクとして誕生した教育訓練研究本部と本誌の読者の皆様に対するお披露目の場としたく思っています。

なお、岩田氏におかれては、この度の創立記念講演並びに講演録の本誌への掲載につき快諾していただきましたことに改めて感謝申し上げますとともに、教育訓練研究本部の創設を含めた陸上自衛隊に於ける数々の輝かしい御功績に対し、この場をお借りして心からの敬意を表させていただきます。

さて、本誌は今後、現役の陸上自衛官による各種研究等の成果を中心に、発信してゆくことを目指しております。読者の皆様におかれましては、今後末永く本誌をご愛読いただきますとともに、掲載された内容等についてのご意見・ご感想等を頂戴できれば幸甚に存じます。

結びにあたり、本誌を起点として安全保障や防衛戦略等に関する幅広い議論がなされて参りますこと、更には、本誌が将来の永きに亘り、読者の皆様のご声援を通じて、より精練された機関誌へと成長し続けてゆきまことを願い、創刊にあたってのご挨拶とさせていただきます。

平成 31 年 3 月 吉日

陸上自衛隊 教育訓練研究本部

初代本部長 陸将 **岩谷 要**